

調査報告書ができあがるまで

ご依頼者にうかがうこと

- 言い伝えや家紋、先祖の生業など、どんな小さな情報でもお聞かせください。
- 戸籍謄本の取得をお手伝いします（江戸末期のご先祖の本籍地・名前がわかります）。
- 過去帳・墓誌などがあれば、写真や現物をお借りします。

文献詳細調査

調査を開始!!



東京都内や大阪府内には国などの公的な研究機関や資料館が数多く存在しているので、文献詳細調査でかなりのことがわかります。
例：国立国会図書館・法務局・教育委員会・外交史料館・国立公文書館・社史図書館・警察博物館・東洋文庫・各地図書館など。

現地詳細調査

現地調査は別料金です。



ご依頼者の墓地や菩提寺のある現地を訪し、墓名墓誌はもちろん過去帳など、現地でしか得られない情報を集めてまいります。
現地の博物館・資料館・図書館、また調査員の独自のネットワークを使って、ご先祖の足跡を調べます。

調査をもとに報告書を執筆します。

途中経過報告もいたします。

約1年後、報告書が印刷製本され、ついに完成!!



こんなことまでわかるなんて…

仕様・料金

調査コース	内容	料金(報告書2冊込み)
文献詳細調査コース	東京都内・大阪府内の各種機関で文献調査や取材をし、報告書を執筆します。	300,000円より
より詳しく調査するなら 現地詳細調査コース	都内調査に加え、ご依頼者の墓地などのある現地にて取材・調査をし、報告書を執筆します。	500,000円より + 旅費

※料金は、調査項目や調査日数、報告書のページ数によって変わります。

調査報告書の仕様

製本	サイズ:A4/2冊/布貼りハードカバー(色は選択可能)/題字:金の箔押し
ページ数	文献調査のみで15ページ以上/現地調査も加えると20ページ以上
ページ内容	●調査員による執筆ページ:名字や家紋の由来、ルーツ、先祖の職業・移転・変遷などの歴史 ●その他ページ:ご希望により家系図や資料、各種写真なども掲載可能



保存に最適なハードカバー製本です。

調査の過程で出てきた資料も含め、PDFデータでもお渡し可能です。

■ご自分で調査したい方向けのアドバイス ■部分的な調査(150,000円より) ■家系図のみ(50,000円より) まずはお気軽にご相談ください。

歴史調査員



吉田富美子

1985年 岩手大学農芸化学科卒業。2013年に「ファミリーヒストリー記録社」を起業。すでに100件以上のルーツ調査・家系図制作・書籍制作のご依頼を受け、全国数百か所の自治体から戸籍謄本を取得するお手伝いをしている。個人情報保護士



金子幸滋

2002年 大正大学史学科卒業(近世史専攻)。墓所調査を得意として、近世武家の系図、旗本家・大名家系図にも深い知識がある。全国歴史研究会通信員/日本家系図学会会員/個人情報保護士

あなたの家のファミリーヒストリー 調べてまるごと**本**にします

ルーツ調査報告書

専門の
歴史調査員が
お調べします



江戸期からの
家系図も

ご先祖は
どこから来たか

家紋の由来

残したい
言い伝え

過去帳を
解説

古地図

名字の由来

現地調査で
さらに詳しく

先祖が懸命に生き抜いてきたことがわかり、感動しました。

▲永年保存できるハードカバー製本



ファミリーヒストリー記録社 検索 <http://familyhistoryrecord.jp>

TEL 03-5809-4688 FAX 03-5809-4660

info@familyhistoryrecord.jp 詳しくはホームページをご覧ください。

受付時間
9:00-17:00
土日祝日休み

家族のルーツを調べ
伝えるお手伝い

ファミリーヒストリー記録社

ファミリーヒストリー記録社 検索
<http://familyhistoryrecord.jp>



こんな家系の疑問がわかります！

調査後のお客さまの声

何代か前の先祖が北海道に渡ってきたのは開拓のためではなく、身をつぶしたからだと思込んでいたのだが……。

北海道・男性50代

先祖が移住前に住んでいたY町が明治初期に大火に見舞われていたことが判明。放蕩などで身をつぶしたのではなく、焼け出されて財産を失い、新しい地へ出直すために移住したのだとわかりました。先祖が懸命に生き抜いてきたことを知り、強く感銘を受けるとともに、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

有名な戦国武将と同じ名字なのだが、つながりがあるのか。親戚も知りたがっている。

千葉県・男性20代

親族会で報告したところ、皆が「すばらしい」と言ってくれました。これからは自己紹介のときに名字の由来が説明できます。この報告をもとに自分で訪ね、汚れた墓をきれいにしてきました。調査の綿密さに感激しています。

S藩藩士の末裔だと聞いている。先祖がS藩主に嫁したとの言い伝えもあるが半信半疑だ。

埼玉県・女性50代

S市が発行したS藩家臣の資料に先祖の名前が見つかり、元禄時代に嫁した文献も出てきて、驚きました。歴史の中に、私の祖先も確かに生きていたのだと実感しました。

自分なりにファミリーヒストリーを調べたが限界があった。

東京都・男性60代

自分ではわからなかった祖先の墓や家系を発見していただき、墓参りもできました。戊辰戦争後の動向も一部判明しました。

部分調査もおまかせください！！

- 「先祖は平家の落人というが本当か」
- 「一族に伝わる古文書・過去帳を解説してほしい」
- 「江戸時代、大庄屋だったと聞いているが…」
- 「墓碑の解説と調査をしてほしい」
- 「戊辰戦争で戦死した先祖のことを調べてほしい」
- 「村会議員だった曾祖父のことが知りたい」 ……など。

さまざまなお要望にお応えしています。

自分で調べたい方には、調査方法のアドバイスもしています。

調査したことを報告書として本の形にまとめます

- ★調査の結果を図版などでビジュアルに示します。
- ★歴史的な背景をふまえ、わかりやすい文章で解説します。

名字の発祥から現在の分布まで、徹底調査します

過去帳を読み解きます。くずし字は解説・翻訳、わかりやすく整理して表にします。

一族の発祥の地の歴史・地名の由来など、村レベル・字レベルまで詳しく調査します。

家紋の意味・分布を全国レベルで解説します。

参考文献名はすべて報告書に提示。文献はPDFデータでもお渡し可能です。

貴重な古い写真をアルバムページとして報告書に掲載することもできます。

中世・近世を調査します。ご先祖の名前が記載された古文書や絵図などを探します。

明治維新後を調査します。公的機関に残された各種史料・新聞・名簿を詳しく調べます。

ご希望により戸籍謄本などから、江戸期からの家系図を作成、掲載します。

調査する中で発見できた資料は可能な限り取り寄せ、報告書にまとめるとともにお客さまにお渡ししています。

▼現地詳細調査のご依頼で、さらに詳しく！

墓地を訪問し、記録されている墓碑などを読み解きます。分家した一族など、多くの情報が得られる可能性があります。また、関係のわからない墓石が解明できることもあります。

墓所だけではなく、周辺も調査。地域にある石碑でご先祖の名前が見つかる場合もあります。

現地に出向いて、ご先祖が過去に暮らしていた場所の、現在の地図や写真を示します。